

保証

- 保証期間は、お買い上げの日から3ヶ月とします。
- 万一、故障の場合は、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。
- 無償修理は、当社にて現品を確認し、保証期間中、且つ商品の不良であれば対応いたします。
- 下記の場合は、保証期間中でもお客様のご負担（有償修理、有償点検）となります。
 - ・取扱説明書の注意事項を守らなかったことによる故障および損傷
 - ・お客様の取扱上の不注意による故障および損傷
 - ・お客様の使用環境や設置場所による故障および損傷
 - ・指定外の動力源（電圧、周波数、燃料、気体など）の使用、または天災、地変（火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など）による故障および損傷
 - ・消耗による故障
 - ・純正部品以外の部品が使用されている場合
 - ・当社指定の修理店以外による修理がされている場合
 - ・お客様により、商品の改造・分解がなされている場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 商品の不具合による生産補償、営業補償等の二次的損失の補償は一切いたしません。
- 販売店が発行する証明書（販売証明書・レシートなど指定のもの）を本保証書と共に大切に保管し、修理の際は販売店に一緒にお持ちください。

◆修理サービスについて

- 修理を依頼されるときは
- 修理はお買い上げの販売店又は当社営業所にご相談ください。
この時にお買い上げの商品の形式名およびお買い上げの時期をお知らせください。
 - 修理品をお渡しの際は、本書も合わせてご持参ください。販売店、販売時期の確認を行ないます。
 - 保障期間内でも、商品に不具合なき場合は、有料にてご対応させていただきます。
 - 保証期間経過の修理は、修理により機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料で修理いたします。
 - 詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
その他ご不明な点は当社営業所へお気軽にお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ・修理・ご意見・ご希望などございましたら、当社営業所までご連絡ください。

アネスト岩田キャンベル株式会社

〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176 TEL045-591-1108 FAX045-594-1931

取扱説明書

形式 TL9071B

スクリュードライバー

■安全に関する一般的なご案内
本商品は圧縮空気を使用します。本書をよく読み、ご理解された上で、ご使用願います。

▲ 危険	警告の内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う危険が切迫して生ずることが想定されることを示します。
▲ 警告	警告の内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。
▲ 注意	注意の内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生する可能性が想定されることを示します。

警告

- 医療、呼吸器、食品、その他人体や動植物の生命に関わる設備や用途には絶対に使用しないでください。
死亡や人体、動植物に重大な傷害を与える危険性があります。警告を無視して使用された場合は、弊社はいかなる損失、人体傷害および傷害に対する賠償責任を負いません。
- 子供が触れないようにしてください。思わぬ事故の原因となります。
- 火気や可燃性・揮発性ガスのある場所では使用しないでください。
- 高温多湿の場所、風雨の当る場所、塵埃が多い場所での使用・保管は避けてください。
- 空気以外の気体は使用しないでください。
- コンプレッサのエア（圧縮空気）には、ドレン（コンプレッサオイル、大気中の塵埃、各種ガスおよび摺動部摩耗粉、空気タンクの錆、水滴など）が含まれています。ドレンはエア工具の故障の原因、ドレン飛散を引き起こす原因となりますので、ご使用の用途および要求の品質によって、エアードライヤーやフィルターをご使用ください。
- 本商品をご使用の際は、貴金属は身につけず、作業環境に応じた安全メガネ、耳栓や作業服等の保護具を必ず着用してください。
- 長い髪、たるみのある服、ネックレスやネクタイ等は駆動部に巻き込まれる可能性があり大変危険です。
- 作業中は駆動部を手でおさえないでください。
- 作業の中断や終了、メンテナンスの際は、エアホースを必ず外してください。
- 本商品の最高圧力は、0.6MPaです。この圧力を超えないようにしてください。この圧力を超えて使用した場合は、破損します。
- 作業物は常にしっかり固定された状態としてください。固定が不完全な場合、回転と同時に回り出す可能性があり危険です。
- 改造は絶対に行なわないでください。改造により発生した故障・二次的損失は保証対象外となります。
- 締め込み作業をする場合は、過剰に押し付けしないでください。ドライバービット及びチャック部が消耗し、破損します。



- ご使用の前に、『取扱説明書』を必ずお読みください。
誤ったご使用は、商品の故障や事故を引き起こす原因となります。お客様が商品をご使用された時点で、本書の内容を全てご理解いただいたことと判断させていただきます。
- 本商品は業務用ではありません。業務用としてご使用になられた場合や過剰な条件でご使用になられた場合に発生した故障は保証しません。
- 警告・注意の表示を無視して使用した場合の損害については、当社は一切責任を負えませんので、ご了承願います。また、本商品の不具合による生産補償・営業補償等の二次的損失の補償は一切いたしません。
- 本書が保証書を兼ねておりますので、表紙に購入年月日を記入してください。販売店発行の販売証明書を本書に貼り保管してください。
- お読みになった後は、販売店が発行する証明書（販売証明書・レシートなど）と共に本書を手近な所に保管し、ご活用ください。

■商品の特長

本商品は、ネジやボルトの締め付け・取り外し用に開発された日曜大工向けのエア工具です。

■開梱時の確認

この商品を開梱する際、輸送途中に損傷を受けていないか注意して調べて下さい。

◇ 梱包内容

現品	スクリュードライバー		1台
	ドライバービット（＋）	×	1ヶ
付属品	ドライバービット（－）	×	1ヶ
	プラグR1/4（PT1/4オス）	×	1ヶ

■各部の名称

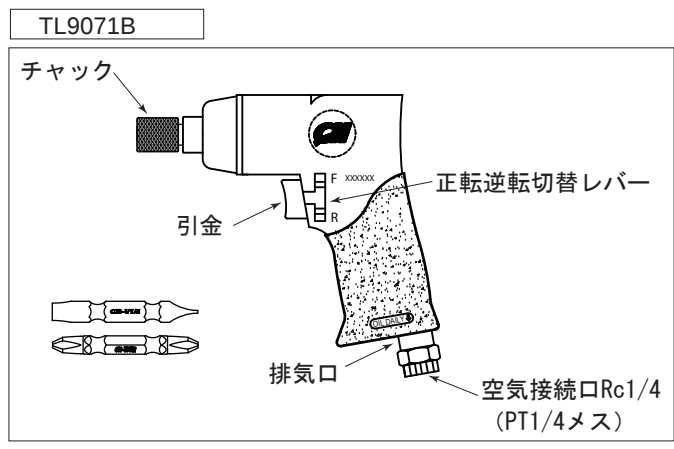


図1 各部名称

■ 運転準備

【エアークース】

⚠ 警 告

- ・エアークースは、損傷や破損がないようにしてください。ご使用前にエアークースと接続部にエアーク漏れ等がないか確認してください。
- ・エアークースを接続したまま、エアーク工具を持ち運ばないでください。エアークースを引っ張りエアーク工具やコンプレッサを移動しないでください。
- ・エアークースは、熱・鋭角な物に近づけないでください。損傷により破裂する恐れがあります。

内径の小さいエアークースは、圧力降下によりエアーク工具の能力低下を引き起こす原因となります。本商品の能力を最大限に発揮するためには、ホース内径は10mmが最良です。ホース内径が6～7mmの場合は、使用はできますが、長さを20m以下としてください。20mを超える場合は、ホース内径を12mm以上にするをお奨めいたします。

図2は、エアークースの接続例です。過度に使用した場合、振動によりエアークースが外れることがありますので、この場合は、リーダーホースの使用を推奨します。

【使用空気圧力の設定】

使用空気圧力は、0.6MPa以下になるよう設定してください。

【給油】

エアーク工具への給油は所有者の責任です。エアーク工具は正しく給油しないと寿命が間違いなく縮まり、動作しなくなります。この場合は、保証しません。

⚠ 警 告

- ・エアーク工具は作業前後、作業中に給油が必要です。
- ・エアークツールオイルは、空気接続口（エアークース接続部）より給油してください。給油するオイルは、SAE#10相当品、ISO VG#32、タービン油#90を推奨いたします。

【エアークモーターへの給油方法】

⚠ 警 告

- ・給油する時は、必ずエアークースを外してください。
- ・エアーク工具にオイルを給油した後は、排気口よりオイルが排出されます。特に給油直後の運転は、排気口より余分なオイルが排出されます。この場合は、タオル等で排気口を覆ってください。覆わない場合は、オイルが飛散し、目や口に入る問題やオイルによる汚染の原因となります。
- ・運転の際は、衣服やタオル等が駆動部に巻き込まれないように注意してください。

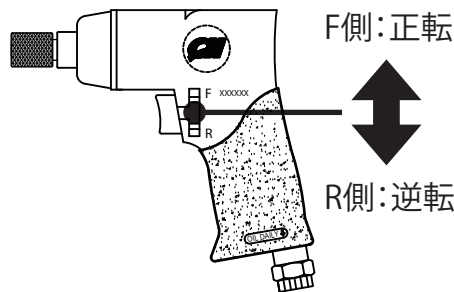
1. 空気接続口を上向きにしてください。
2. 引金を引き、空気接続口から数滴オイルを入れてください。
3. 引金を離し、空気接続口にエアークースを接続し、タオル等で排気口をふさいでください。
4. 引金を引き、約5秒運転してください。運転を開始すると排気口より余分なオイルが排出されます。

※プラグをご使用になる場合、ネジ部に市販のシールテープを巻き、過剰な締め込みに注意しながら空気接続口に固定してください。

※駆動部にタオル等が巻き込まれないよう注意してください。

【正転逆転切替レバー】

正転逆転切替レバーにて回転方向が替えられます。レバーをF側に倒すと正転。R側に倒すと逆転となります。



■ 運 転

⚠ 警 告

- ・ボルトやナットが錆び等で回らない場合は、無理をせず、本商品より強いトルクのエアーク工具を使用してください。能力以上の使用は、故障や破損の原因となります。
- ・エアーク工具にエアークースを接続する場合は、引金を引かないでください。思わぬ事故の原因となります。
- ・使用空気圧力を超えないでください。破損、破裂の原因となります。
- ・締め込み作業をする場合は、過剰に押し付けしないでください。ドライバービット及びチャック部が消耗し、破損します。

1. チャックを手前に引き、ドライバービットを差し込んでください。チャックを放すとドライバービットが固定されます。
2. 空気圧を確認してください。
3. エアークースを接続してください。
4. 正転逆転切替レバーにて、回転方向を切り替えてください。
5. ネジにドライバービットを当て、引金を引いてください。ドライバービットの回転力により、締め付け・取り外しを行ないます。

【メンテナンス】

⚠ 警 告

メンテナンス（特に給油）を怠ると工具の寿命に大きく影響します。メンテナンス不良は保証しません。日常のメンテナンスをする場合は、必ずエアークースを外してください。

1. ご使用前に各部に破損がないか確認してください。
2. 使用前後に必ず給油を実施してください。
3. 定期的に各部の清掃を実施してください。

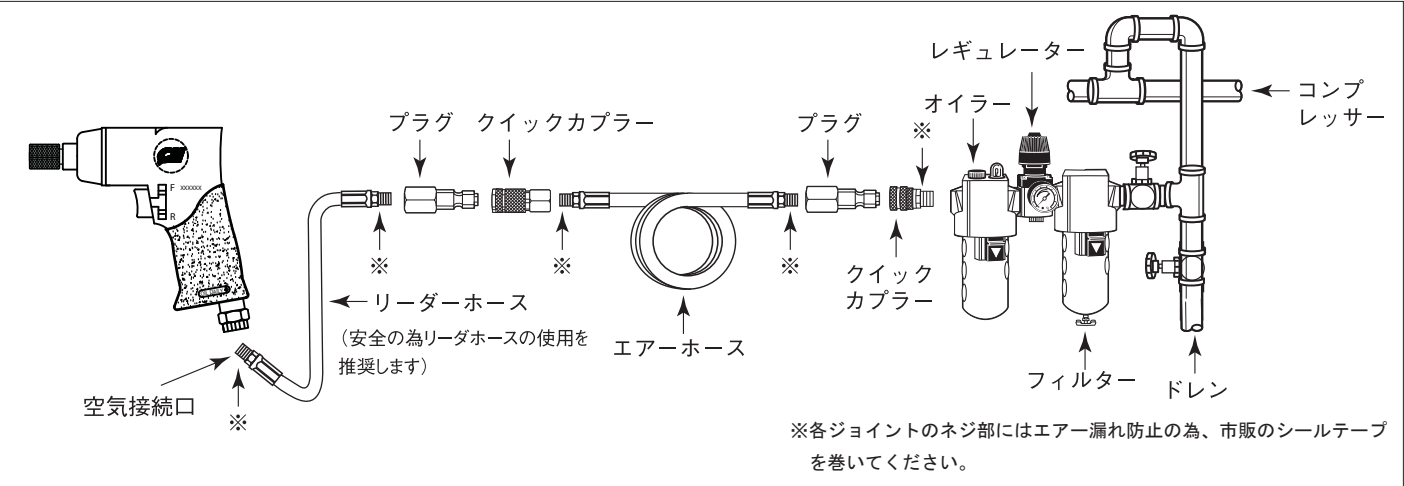


図2 接続例

形式	チャックサイズ mm	空気消費量 L/分	最大使用圧力 MPa	無負荷回転数 回/分	本体寸法 長さ×奥行×高さ mm	本体質量 kg
TL9071B	6.35	180	0.6	13000	140×42×145	0.9

主な故障原因と対策

故障・原因	原 因	対 策
回転が遅い 作動しない	1. 注油不足 2. 空気圧が低い 3. ジョイント部からのエアーク漏れ 4. カーボンやゴミ・異物のつまり 5. 圧力降下	1. 注油を実施して下さい。 2. 引金を引いた状態で減圧弁を0.6MPaに設定してください。 3. 漏れ箇所を確認し、ジョイント部にシールテープを巻き、しっかり締め付けてください。 4. エアークツールオイルを多めに注油し、空運転を繰り返してください。復帰しない場合は、有償修理。 5. エアークホースの内径と長さの関係が適切であるか。コンプレッサの空気量を確認してください。十分な空気圧がない場合、エアークツールの消費空気量よりコンプレッサの空気量が少ない場合は、力を十分に出すことができません。 6. 仕様をご確認ください。本商品より強いトルクのツールをご使用ください。
	6. 能力以上で使用している 高いトルクで締め付けられている	
	1. 空気タンク内の水 2. エアーク配管やホース内の水	1. 空気タンク内のドレンを抜いてください。工具に繰り返し注油を行い、内部のドレンを排出してください。ドレンは、錆の発生。故障の原因となります。 2. 水分分離器、またはエアークフィルターを設置してください。水分分離能力向上のため、これらの設置は周囲温度が低い場所で、コンプレッサから離れた場所に設置してください。
工具から水分が吹き出る		